

第21回 図書館総合展 教育・学術情報オープンサミット2019
シュプリングァー・ネイチャー フォーラム

ADVANCING
DISCOVERY

高等教育における 電子書籍のこれまでと未来

大学の研究力強化にどう貢献できるか、
そして図書館が果たす役割とは

日 時: **11月13日 (水) 15:30 ~ 17:00**

会 場: **パシフィコ横浜 第5会場** アネックスホール
205

入場無料、先着100名様

学術情報の市場において電子書籍が登場して十数年、既に海外では冊子から電子への切り替えが主流となりつつあります。また、電子への切り替え・利用が進んできたことにより、電子書籍は単に教育者や個人が周辺分野の補完に利用する資料としてだけでなく、研究をさらに促進する役割を大きく担ってきています。

本フォーラムでは、研究評価や大学ランキングに詳しい小泉周氏をお招きし、若手研究者の育成や大学の戦略的成長における電子書籍の位置づけを、評価指標もふまえて整理し、皆さんとともに考えたいと思います。さらに、書籍が冊子体から電子へと変遷したその先の未来には、どのような書籍の形があり得るのか、「機械生成書籍」や「自動翻訳」など、シュプリングァー・ネイチャーが行っている実験的取り組みをご紹介します。

大学の研究力強化や国際化を推進するため、研究コミュニティやサイクルに電子書籍がどう関わるのか、新しいテクノロジーがいかに研究をサポートしうるのか、情報ハブとして図書館がどのように大学の国際的成長に貢献できるか、活発な議論の場としたいと思います。

講演者: **小泉 周** (こいずみ あまね)

(敬称略) 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 研究力強化推進本部 特任教授・統括URA

菅沼 由貴 (すがぬま ゆき)

シュプリングァー・ネイチャー ビジネス・デベロップメント・マネージャー、電子ブック

■ 参加申込はこちらより
bit.ly/SNForum2019



申込締切:
11月12日 (火) 15:00

講演者プロフィール

小泉 周 (こいずみ あまね)

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 研究力強化推進本部 特任教授・統括URA

1997年慶應義塾大学医学部卒業、医師、医学博士。2007年自然科学研究機構 広報展開推進室、2013年より現職。専門は網膜視覚生理学、並びに、科学コミュニケーション及び研究力分析、研究マネジメント。2015年、Springerより共編著*Optogenetics - Light-Sensing Proteins and Their Applications*を出版。



菅沼 由貴 (すがぬま ゆき)

シュプリンガー・ネイチャー ビジネス・デベロップメント・マネージャー、電子ブック

計量分析の経験をもとに、ジャーナルや電子書籍の戦略的導入や、統計・研究倫理などを含む研究推進のセミナー講師を務めたのち、現職にて電子書籍の現状や今後について、分析や価値の創出に携わる。

小泉周先生 共編著

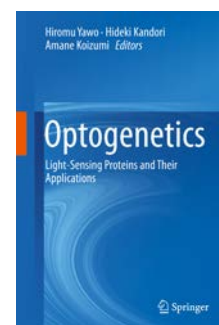
Hiromu Yawo, Hideki Kandori, Amane Koizumi (Eds.)

Optogenetics

Light-Sensing Proteins and Their Applications

2016, ISBN: 978-4-431-55515-5

<https://link.springer.com/978-4-431-55516-2>



機械生成書籍

Beta Writer

Lithium-Ion Batteries

A Machine-Generated Summary of Current Research

ISBN: 978-3-030-16799-8

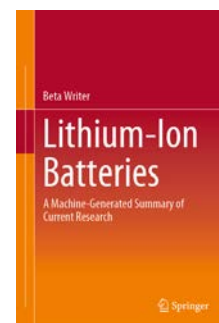
<https://link.springer.com/978-3-030-16800-1>

「情報の科学と技術」誌に書評が掲載されました。

機械が書いた学術書『Lithium-Ion Batteries』2019年69巻7号 p. 324-326

佐藤 翔 (同志社大学免許資格課程センター)

https://doi.org/10.18919/jkg.69.7_324



シュプリンガー・ネイチャー インスティテューショナル・マーケティング

T 03-4533-8091

E jpmarket@springernature.com

■ お問い合わせ